

公安委員会定例会議の開催状況

第1 日時 令和7年4月9日（水）午後1時30分から午後4時25分までの間

第2 出席者 前田委員長（司会）・松尾委員・刈谷委員

本部長・警務部長・生活安全部長・刑事部長・交通部長・警備部長・情報通信部長
首席監察官・総務参事官・地域参事官兼人身安全対処参事官・組織犯罪対策参事官

第3 議事の概要

[報告事項]

1 令和6年度定期監査の実施結果等について

警務部から、令和6年度定期監査の実施結果等について報告があった。

委員から、「会計経理は意思決定の積み重ねであり、経験の少ない若手職員にもしっかりと手順を理解させ、引き続き適正な処理につとめていただきたい。」旨の発言があった。

また、別の委員から、「記入漏れなどの人為的ミスは、システム改修によって防げることが多く、それによりチェック作業も減らすことができるので、デジタル化の推進に取り組んでもらいたい。」旨の発言があった。

2 コンビニサポートポリス制度の運用開始について

生活安全部から、コンビニサポートポリス制度の運用開始について報告があった。

委員から、「特殊詐欺等の被害抑止のため、今後も金融機関や企業等との協力関係を一層強めていただきたい。」旨の発言があった。

また、別の委員から、「制服の担当警察官がコンビニを定期・不定期に訪問することは、犯罪の抑止効果があるだけでなく、店員さんの安心にもつながると思うので、積極的に運用していただきたい。」旨の発言があった。

3 街頭防犯カメラ等の現状について

生活安全部から、街頭防犯カメラ等の現状について報告があった。

委員から、「民間の防犯カメラがない裏通りや子どもたちが犯罪被害に遭いやすい場所など、効果的な場所への設置を進めていただきたい。」旨の発言があった。

また、別の委員から、「設置の目的は街頭犯罪の抑止などであるが、有事の際はカメラデータを活用できるよう手続きの簡便化を検討していただきたい。」旨の発言があった。

4 機動隊の概要について

警備部から、機動隊の概要について報告があった。

委員から、「県民のために日々厳しい訓練に励んでいる隊員たちのモチベーション維持にもしっかりと目を向けることが大切だと思う。」旨の発言があった。

また、別の委員から、「人の命を守るには、まず隊員自身が危険な目に遭わないことが重要であり、安全面に十分配慮した訓練指導をしていただきたい。」旨の発言があった。

第4 個別決裁

1 令和6年度行政監査の結果について

警務部から、令和6年度行政監査の結果について説明があり、了承した。

2 財政的援助団体等に対する監査報告について

警務部から、財政的援助団体等に対する監査報告について説明があり、了承した。

3 公安委員会感謝状について

警務部から、公安委員会感謝状について説明があり、原案のとおり決定した。

4 公安委員会に対する苦情にかかる調査結果について（報告・回答）

公安委員会事務室から、公安委員会に対する苦情の調査結果及び回答について説明があり、回答内容を決定した。

5 公安委員会定例会議の議事録について

公安委員会事務室から、令和7年4月2日に開催した公安委員会定例会議「議事録」について報告があり、了承した。

第5 意見の聴取及び聴聞関係

運転免許センターから、運転免許の行政処分に係る意見の聴取等の結果について報告があり、審議の結果、16件（事故2件、飲酒8件、無免許4件、その他2件）の行政処分を決定した。